

## 事業所名      グループホーム雅

### 運営推進会議開催報告書

開催日時		令和4年9月16日(金) 14時00分～ 14時45分	
参加者		議題	
利用者	0名	1	利用者様状況報告
利用者家族	0名	2	行事報告
地域住民の代表者	3名	3	身体拘束適正化検討委員会
市職員	1名	4	質疑応答
地域包括支援センター職員	1名	5	次回開催予定日
事業所	4名		
会 議 録			
<b>1 利用者様状況報告</b>			
男性2名、女性7名の計9名様が入居しており、現在満床です。			
最年長：女性91歳      最年少：女性79歳			
平均年齢 84.8歳			
<b>要介護度</b>			
要支援 2…0名	要介護 1…1名	要介護 2…3名	要介護 3…3名
要介護 4…2名	要介護 5…0名		
平均要介護度 2.7			
<b>2 行事報告</b>			
<b>令和4年8月15日 スイカ割り、花火</b>			
スイカ割りでは、前回まで床に置いて行っていたのですが、叩きにくい方もいましたので、テーブルの上で行いました。スイカは中々割れず、何度も叩いて頂き、やっと割れました。大きな声で気合を入れて叩く方、普段はゆっくり過ごしている方が、とても速いスピードでスイカを叩くなど、大変盛り上がりました。花火も手持ち花火や噴出花火を見て楽しんで頂けました。			
<b>令和4年9月6日…避難訓練</b>			
日中、地震想定で訓練を行いました。訓練開始から避難誘導終了までの時間、3分20秒でした。出火場所は、職員休憩室のコンセントとして行いました。火災通報装置を使い実際に消防へ通報しています。外へ避難した後は、消防署から借りてきた水消火器を使い消火訓練も行いました。御利用者様も的に向かい放水されていました。また、炭を使いビニール袋でご飯を炊く練習も行い、その日のおやつに五平餅を作り、召し上がって頂きました。			

## 予定行事

9月23日、敬老会(昼食にお寿司を召し上がって頂く予定です。)

10月、昼食会&焼き芋

### 3 第11回身体拘束適正化検討委員会 スピーチロック

テーマ「スピーチロック」

1. スピーチロックとは
2. スピーチロックどんな時に起きやすいの?なぜ良くないのか
3. スピーチロックの対策方法と取り組み方
4. 雅での対応
5. 参加者の方からのご意見、質疑応答

### 4 質疑応答、ご意見等

○少しずつ秋が近づいて来ましたね。でも、昼間はまだまだ蒸暑いです。そして、まだまだコロナとの戦いは続きます。「スピーチロック」介護だけに限らず、とても身近な日常社会の中でも必要な意識ですね。言葉の使い方、人の感情は大きく変わります。家庭の中でも、自分のためにもとても大切な意識と日々の姿勢と思います。いつもありがとうございます。勉強になります。「地域住民様」

→私も仕事だけに限らず、日常生活でもスピーチロックになってしまう事もあると思います。常に相手の気持ちを考えて会話をする事で防ぐ事が出来ると思います。今後も身体拘束を行わないケアを続けていきます。いつもありがとうございます。

○スピーチロック、介護者が忙しくて人手が少なく、余裕がない時には使ってしまうがちだと思います。しかし、そういう時だからこそ落ち着いて利用者さんとコミュニケーションをとり、寄り添いながらの介護が大切だと思います。又、心がけていても思うように進まない場合もあるかと思います。ほんとうに毎日の行いで信頼関係を築くことが必要になってくるかと思いました。ありがとうございました。

「民生委員様」

→ありがとうございます。これからも御利用者様に寄り添ったケアを行ってまいります。また、新しく入られたスタッフにも教育して、身体拘束を行わないケアを続けていきます。

○長引くコロナ禍の中、行動や交流が制限されていますが、人と人が対話する重要性を感じています。会話だけでなく、ノンバーバルな関わりを大切にされている様子を伺い、私共も勉強させて頂きました。スピーチロックは、日常生活の中で無意識の中で行ってしまいがちですが、常に思いやりを持ってやわらかい言葉でかつ具体的に伝えていくことでよりよいコミュニケーションが取れる等いつも分かりやすく説明されており、参考にさせて頂いております。ありがとうございます。

「水野地域包括支援センター様」

→ありがとうございます。これからも身体拘束のお話を分かりやすく行い、少しでも

多くの方達に御理解して頂けたらと思います。

○行事について避難訓練を実施されてるようですが、前回の避難訓練より改善されたことはありますか。また、今後検討が必要なことや気づき等がありましたら教えてください。

「瀬戸市役所高齢者福祉課様」

→通報訓練は火災通報装置を使用して行っていますが、今まで上手く繋がらない事が度々ありました。前回、5月に行いました避難訓練でも通報装置の扱いに時間が掛かってしまいました。6月の消防設備点検があり、上手く使えない事を伝えました。正しい使い方を教えて頂き、今回の避難訓練での通報はスムーズに行えました。今後検討が必要な事は、頭を守る防災頭巾やヘルメットの備えがないという点についてです。火災は起こさないように気を付けたり、消火器で消火ができますが、地震はいつ起こるか分かりませんので、災害に備えていきたいと思います。

## 6 次回開催予定日

2022年11月18日(金) 14:00～